



ときめくエコデビュー！

平成22年度（2010年度）

# おきがる環境講座 報告書



平成23年3月16日

特定非営利活動法人えどがわエコセンター

平成22年度(2010年度)

# おきがる環境講座 報告書

## 目次

---

1. はじめに
  2. おきがる環境講座 概要
  3. 活動報告
-

## 知って・学んで・実践! 広がる! 環境学習の輪

「おきがる環境講座」運営責任者  
特定非営利活動法人えどがわエコセンター 副理事長 大和地 弘一

3年目を迎えた「おきがる環境講座」は、環境学習リーダーになるための知識と必要なノウハウを基礎から無理なく段階的に学ぶ参加体験学習を中心とし11講座を実施した。運営面も講座毎にリーダーを置き、グループで企画から実施・報告までを担当、企画・運営面でのレベルアップが図れた。来年度は、講座修了生6名の方が実践の場としてイノシシ倶楽部に入会、エコセンターや地域の担い手として活動できるリーダー講座修了生の団体として飛躍していきたい。

### (I) プログラムの充実

- ①基礎講座は新たな試みとして「私たちの生活と化学物質」を開催、参加者の関心度は高く成果があった。他のプログラム内容は参加しやすい見学会などを通じ、人生大学や企業などとのパートナーシップを図り進めることができた。
- ②ステップアップ講座は、行動したい人への第一歩として、「省エネ」「3R」など日常生活に役立つ内容で行動につながる参加体験型プログラムの提供ができた。

### (II) パートナーシップ

江戸川区総合人生大学、全国地球温暖化防止推進センター、東京電力(株)、東京ガス(株)に加え、新たに(株)環境エネルギー総合研究所とのパートナーシップによる「家庭でできる省エネ対策セミナー」講座を開催した。

### (III) 運営面のレベルアップ

昨年同様、リーダー講座修了生の活動の場として設立したイノシシ倶楽部の方々が企画立案から運営準備、講師、ファシリテーター、サポーターと運営に参加、昨年同様多くの方が中心的な役割を果たした。特に、運営面は講座毎にリーダーを置き、グループで企画から実施・報告迄を担当し、企画・運営面でのレベルアップが図れた。

### (IV) 受講者数

応募者数は、約340名であったが、例年より当日のキャンセルや連絡がない人が、約15%占め参加者数は、282名と目標の300名を達成できなかった。来年度に向けこの問題の対策を立てていきたい。

リーダー講座修了生は、イノシシ倶楽部に6名の方が入会し、40名を越える団体に成長、エコ活動の担い手として期待が持てる。

講座開催に際しご協力頂いた事務局の方々をはじめ関係者のご尽力に感謝申し上げます。

平成22年度(2010年度)

## おきがる環境講座 概要

おきがる環境講座は基礎編からステップアップしてリーダー講座へと無理なく段階的に学べ、お好きな講座を選択できることを特徴としています。



### 基礎講座 環境について学びたい方へ (6講座)

これから環境について学びたい方へ。

エコセンターや区が取り組んでいる活動や事業、講演会  
体験教室やバス見学会などに参加しましょう。

- 第1回 篠崎ビオトープを見に行こう!
- 第2回 新エネルギーパークin富津 バス見学
- 第3回 環境講座(入門)
- 第4回 私たちの生活と化学物質
- 第5回 豊かでクリーンな未来を体験しよう バス見学
- 第6回 20年後、地球はどうなるの?



### ステップアップ講座 行動したい方への第一歩 (4講座)

環境問題に興味を持っていてこれから行動したい方へ。

参加体験型講座に参加したり、見たり、聞いたり、体験しながら  
積極的な関わりへと「ステップアップ」します。

- 第1回 家庭でできる省エネ対策セミナー
- 第2回 めざせ! 買い物でエコ!
- 第3回 生ごみは宝だ! 見て触って体験しよう!
- 第4回 野外エコ・レスキュー



### リーダー講座 学んで・チャレンジ! (連続3回講座)

参加者同士の仲間や場づくりの輪を広げたい方へ

いよいよ地域エコデビューするために必要な技を伝授します。  
(企画づくりから実践ノウハウを体験します。)

- 第1回 コミュニケーションや企画書づくりのイロハ
- 第2回 目標の設定と企画書づくり・発表
- 第3回 修了式・交流会



1

### 基礎講座(第1回)

## 篠崎ビオトープを見に行こう! ~どんな生きものがあるのかな~

講 師	佐々木 美貴 (環境デザイナー) 鈴木 保男 (昆虫博士) 橋 昌憲 (川に学ぶ体験活動協議会インストラクターI種) 新井 浩司 (NACS-J自然観察指導員)
概 要	江戸川の自然復活を目指して完成したビオトープで、さまざまな生き物や自然の楽しみ方を体験。ネイチャーゲーム等も交えながら五感で親しむ、ちょっと欲ばりな『自然“感”察会』を実施し、自然を守る大切さを学ぶ。
会 場	江戸川河川敷 篠崎ビオトープ
対 象 者	一般・親子
日 時	平成22年10月17日(日) 13:30~16:00
主 催	特定非営利活動法人えどがわエコセンター

昨年に引き続き、都会部の限られた環境の中に生きている生物や植物を楽しみながら観察。中でも新しく取り入れた蜘蛛の観察は大変興味を持たれ、都会では普段見られなくなった蜘蛛を発見したりレッドデーター復活植物の「タコノアシ」が生息しているのを発見しビックリしていた。区内で自然と触れ合う「篠崎ビオトープ」の維持管理の必要性を強く感じた。今回は生活クラブの参加もあり連携ができ良かった。





## 2 **基礎講座(第2回) バス見学** **新エネルギーパークin富津! ~新エネルギーを体験しよう~**

講 師	東京電力(株) 新エネルギーパーク・富津火力発電所
概 要	エネルギーと環境をテーマとした、未来を動かすエネルギーの世界を体験。隣接する「富津火力発電所」で、地球にやさしい液化天然ガス(LNG)を使い電気をつくる工場を見学し、身近なエネルギーと未来のエネルギーを学ぶ。
会 場	東京電力(株)新エネルギーパーク・富津火力発電所
対 象 者	一般・親子
日 時	平成22年10月31日(日) 8:30~17:00
主 催	特定非営利活動法人えどがわエコセンター
後 援	東京電力(株) 東京支店・江東支社

太陽光発電や風力発電などの見学・体験を通じ自然の力を使い電気を起こす人間の知恵と技術を知ることができた。発電所見学は初めての人が多く大変興味を持って頂いた。地球環境と調和した将来のエネルギーのあり方やライフスタイルについて考える機会を与えた。





### 3 基礎講座(第3回) 環境講座(入門編) ~環境問題の今~

講 師	北野 大 (江戸川総合人生大学学長)
概 要	私たちを取り巻く地球環境は、地球温暖化や異常気象などの影響が懸念されている。環境に関する気づきと共に、幅広い知識を身につけるため、北野大教授がわかりやすくユーモアを交えた講義で学ぶ。
会 場	篠崎文化プラザ・講義室
対 象 者	一般
日 時	平成22年11月1日(月) 10:00~12:00
主 催	江戸川総合人生大学
後 援	特定非営利活動法人えどがわエコセンター

江戸川総合人生大学とのパートナーシップ事業は3年目を迎え、今年度も北野大学長の授業を受講。「環境問題の今」をテーマに、過去から現在にいたるまでの環境課題の変遷をたどりつつ、差し迫った今日的課題を考えて見るなど幅広いお話しで、北野大学長からわかりやすくユーモアを交えた講座で、ライフスタイルについて考える機会を与えた。





## 4 基礎講座(第4回) 私たちの生活と化学物質 ～人工物は危険で天然物は安全?～

講師 市川 まりこ (消費生活コンサルタント・環境カウンセラー)

概要 毎日の暮らしに欠かせない食品、洗剤や日用品、住宅など、身の回りの製品に含む化学物質のもつ「リスク」についてどのように考えたら良いかを考えて見る。

会場 タワーホール船堀・302会議室

対象者 一般

日時 平成22年11月11日(木) 18:30~20:00

主催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

新たな試みとして化学物質講座を開催。募集当初から応募者が多く、化学物質に対する関心度が高く、身の回りの生活製品に含まれる化学物質の安全・安心・リスクについて、又生産過程、利用や廃棄の仕方では地球環境や生態系へ影響があることへの理解が深まった。皆さんの熱心な質問も多く出て活気のある講座となった。



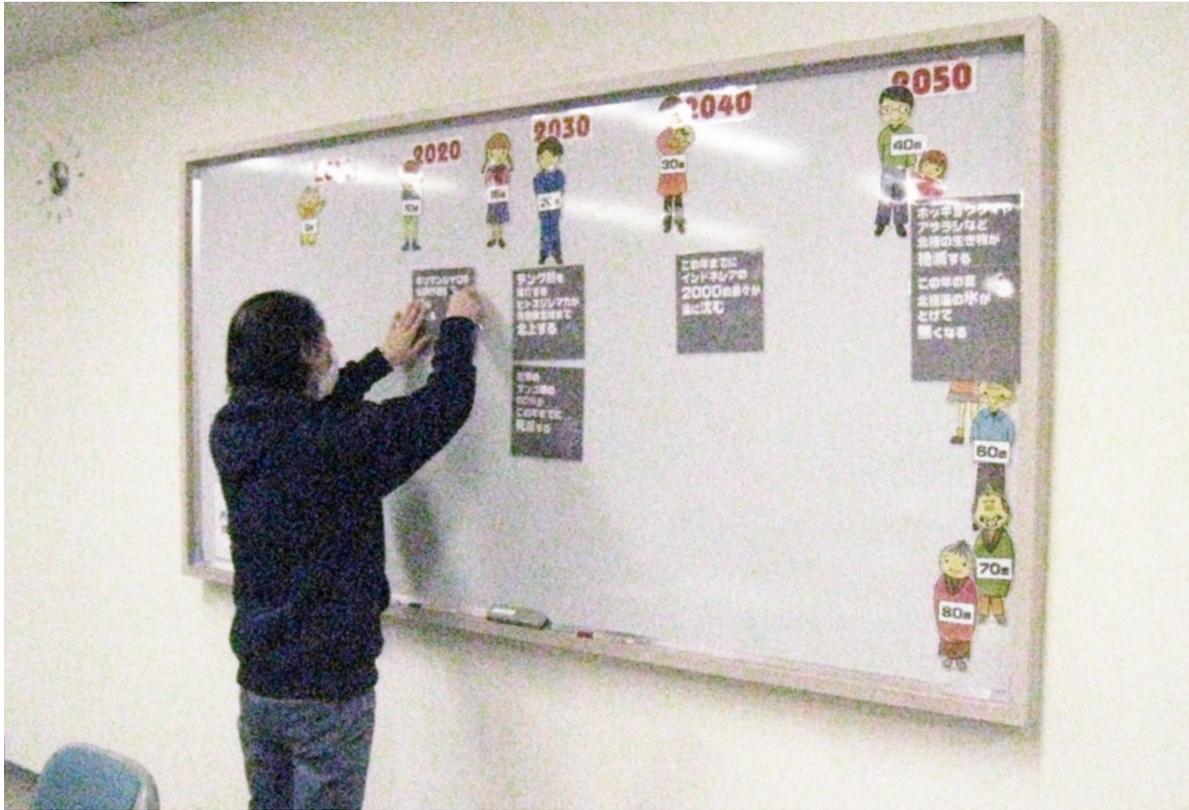


**5** 基礎講座(第5回) バス見学  
**豊かでクリーンな未来を体験しよう** ~地球にやさしい天然ガス発電とは~

講 師	東京ガス(株) 根岸工場・環境エネルギー館
概 要	都市ガスを製造している根岸工場と環境エネルギー館を見学、実際に見て、触れて体験しながら化石燃料の中で最も環境に優れ、低炭素社会におけるエネルギー資源としての重要な天然ガス(LNG)とクリーンなエネルギーについて学ぶ。
会 場	東京ガス(株) 根岸工場・環境エネルギー館
対 象 者	一般
日 時	平成22年11月19日(金) 8:30~17:00
主 催	特定非営利活動法人えどがわエコセンター
共 催	東京ガス(株) 東部支店

根岸工場では、日常生活で使用している都市ガスを製造している天然ガス(LNG)の知識を知ることができた。環境エネルギー館では、自然を利用し、環境に配慮したシステムを導入した展示を見学し、地球環境と調和した将来のエネルギーのあり方や、ライフスタイルについて考える機会を与えた。





## 6 基礎講座(第6回) 20年後、地球はどうなるか? ~地球温暖化の影響を学ぼう~

講師 宮腰 義仁 (全国地球温暖化推進センター・環境ナビゲーター)

概要 地球温暖化に関連してこれまで起こった出来事、これから起こると予測されている影響を知り、未来の自分や子ども・孫たちが生きていく世界がどのようになってしまう恐れがあるのか、カードやパネル・クイズで楽しく学ぶ。

会場 タワーホール船堀・301会議室

対象者 一般

日時 平成22年12月17日(金) 18:30~20:00

主催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

全国地球温暖化推進センター(JCCCA)の教材(カードやパネル・クイズ等)を活用、これから起こると予測されている影響や未来の自分や子ども・孫たちが生きていく世界がどのようになってしまう恐れがあるかをグループで話し合い、自分としてどのような行動をとればよいか、未来を変えていく中でこれからの生き方を考える機会を与えた。

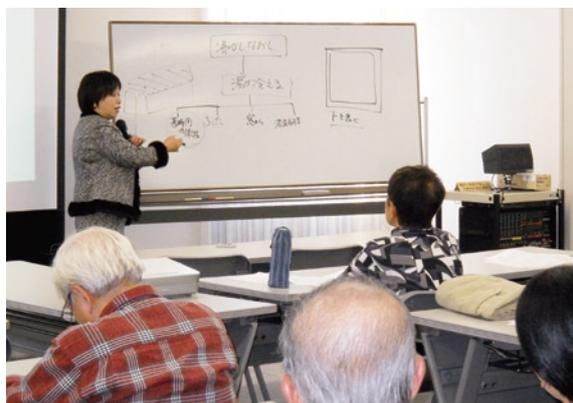




 **7** **ステップアップ講座(第1回)**  
**家庭でできる省エネ対策セミナー ～生活者の視点で考える省エネルギーのポイント～**

講 師	大庭 みゆき (株)環境エネルギー総合研究所 代表取締役・工学博士
概 要	家庭のエネルギー消費は、家電機器、住宅性能、家族の成長(ライフサイクル)によってエネルギーの使い方が変化する。そのため、その人、その家庭、そのライフスタイルにマッチした省エネ対策への取り組みが必要。本セミナーでは、家庭で取り組む省エネ対策のノウハウを知り実践に結びつける。
会 場	タワーホール船堀・307会議室
対 象 者	一般
日 時	平成22年11月27日(土) 13:30~15:00
主 催	特定非営利活動法人えどがわエコセンター

工学博士でもあり主婦として実践しているノウハウ持ちあわせている講師から、省エネ効果を数値として論理的にとらえ、かつ自らの実践で得たノウハウを具体的な例として示し、説得性の高い内容であった。参加者から目からウロコとの感想を得て、即実践につながるセミナーであった。





## 8 **ステップアップ講座(第2回)** **めざせ! 買い物でエコ! ~環境に配慮した商品の選び方~**

講師 市川 まりこ (消費生活コンサルタント・環境カウンセラー)

概要 商品に書いてある情報や環境ラベルに関心を持ち、その情報を読み取ることができることで、毎日の買い物で環境に配慮した商品を選択する必要性を学ぶ。

会場 タワーホール船堀・306会議室

対象者 一般

日時 平成22年12月4日(土) 14:00~15:30

主催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

日常生活の中で環境を意識して生活しているものの、受講前は、環境ラベルへの理解度は高くなかったが、環境ラベルに大変興味を持って聞いており受講後は、ほとんどの人が理解できた。今後は、日常生活の中で3Rの実践に結びつけてほしい。





 **9** **ステップアップ講座(第3回)**  
**生ゴミは宝だ! 見て触って体験しよう! ~家庭での堆肥づくりを体験しよう~**

講 師 青山 やす子・中村 富久子・平井 公子 (えどがわエコセンター会員・イノシシ倶楽部)

概 要 生ゴミをすてるなんてもったいない! 自分が出した生ゴミを微生物とミミズを使い、有機肥料に変身する方法と実演。皆さんに見て、触って体験をしながら堆肥づくりを学んで家庭に帰って即実践に結びつける。

会 場 タワーホール船堀・301会議室

対 象 者 一般

日 時 平成22年12月11日(土) 14:00~15:30

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

3年目を迎える、イノシシ倶楽部会員による生ゴミ堆肥づくり講習会を実施した。日頃、自分達が実際に取り組んでいる生ゴミ堆肥づくりの実演とゴミ減らす方法など一緒に意見交換をしながら進め参加者は大変興味を持って頂き、質問も飛び交い熱心さが伝わってきた。今後は、家庭に帰って実践して頂ける感触を得ることができた。





## 10 ステップアップ講座(第4回) 野外でのエコ・レスキュー

講師 田中 照男 (ボーイスカウト江戸川第5団 副団長)

概要 自然観察会やバス見学会、イベントなどの活動を行う際に、心得ていなければいけないこと、気をつけるべきこと、緊急対応等を座学と演習を通して学ぶ。三角布の使い方や怪我などの応急処置、AEDの使い方など、イベントや野外で即役立つことに結びつける。

会場 タワーホール船堀・産業振興センター

対象者 一般

日時 平成23年2月25日(金) 18:30~20:00

主催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

安全対策と心肺蘇生法として活用されているAED(自動体外式除細動器)の基礎知識を学んで頂いた後、緊急時に最低限必要な処置方法として三角布の演習を実施大変役に立つと感じた。3年目を迎えたこの講座は、一般を対象に実施してきたが、今後は、エコセンターで企画提案事業を実施する団体会員に対し講座を開催する必要性を感じた。





## リーダー講座(連続3回講座) レッツ・エコデビュー

講師 市川 まりこ (消費生活コンサルタント・環境カウンセラー)  
大和地 弘一 (環境カウンセラー市民部門・事業者部門)

概要 環境問題への思いを実現させてみたい方、参加者同士の仲間や場づくりの輪を広げたい方へのお手伝いをします。プログラムづくりから実践のノウハウをわいわいと参加体験しながら学ぶ。

- 第1日目：コミュニケーションや企画書づくりのイロハ
- 第2日目：目標の設定と企画書づくり・発表
- 第3日目：修了式・交流会

会場 タワーホール船堀・301会議室

対象者 一般

日時 第1回：平成23年1月13日(木) 18:30~20:00  
第2回：平成23年1月20日(木) 18:30~20:00  
第3回：平成23年1月27日(木) 18:30~20:00

主催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

参加体験型学習の「レッツ・エコデビュー」では、企画書づくりの楽しさと、難しさを体験することで、他の人との良い関わり方、他の人の意見を受け入れること、自分の意見を示すことの大切さ、自分の興味関心の方向性などを気づいてもらった。

講座の中で受講生は、先輩(リーダー講座修了生)と一緒に意見交換しながら進めることができた。受講生が学習を進める上で不安な思いをしていることが良くわかる先輩のアドバイスを受け企画書づくりを行うことができた。講座修了生6名の方が実践の場としてイノシシ倶楽部に入会。エコセンターや地域の担い手として活動に期待が持てる。

👏 11 第1回(1月13日)



👏 11 第2回(1月20日)



👏 11 第3回(1月27日)





---

**発行：特定非営利活動法人えどがわエコセンター**

編集&運営団体：イノシシ倶楽部

---

〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 タワーホール船堀3階

TEL：03-5659-1651 FAX：03-5659-1677

Eメール：edogawa-ecocenter@bz01.plala.or.jp

ホームページ：http://www.edogawa-ecocenter.jp/

---